



2025 年 6 月 16 日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学に開設したオープンイノベーション施設 Yagami Innovation Laboratory の開所記念シンポジウムおよび施設お披露目会の開催（6/26） ー国内外の社会課題解決や新産業創出の拠点として活動開始ー

慶應義塾大学は、2025 年 4 月、矢上キャンパスに慶應義塾発の科学技術の社会実装を加速させることを目的としたイノベーション創出の新たな拠点「Yagami Innovation Laboratory（通称：YIL〈イール〉）」を開設しました。本施設は産学官の戦略的連携基盤となる「YIL 産学連携アライアンス※」の形成を進め、次世代の人材育成と社会的価値の創出にも取り組んでまいります。

このたび、YIL の本格始動を記念して、「YIL 開所記念シンポジウムおよび施設お披露目会」を開催いたします。本シンポジウムでは、YIL のビジョンや今後の展望を共有するとともに、社会課題の解決に取り組む複数の登壇者による講演会を予定しております。本シンポジウムが、研究・教育・社会実装の接点となる場として、今後の産学官連携や展開の可能性を探る機会にしたいと考えております。

※慶應義塾大学矢上イノベーションラボラトリー・産学連携アライアンス

■開催概要

<日時>2025 年 6 月 26 日（木）午後 3 時～

<場所>慶應義塾大学 矢上キャンパス（〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1）

本シンポジウムでは、YIL のビジョンと活動紹介のほか、YIL に隣接する既存の産学連携施設である中央試験所の活動紹介など、本学理工学部での産学連携の取り組みについてご共有いたします。また、下記、三名の講演を予定しております。

① 「地域・産学連携と Well-Being」

水口 喜博（日本電気株式会社 パブリックビジネスユニット 支配人）

② 「半導体デバイスの進化：現在から未来への道筋」

山本 知成（東京エレクトロン株式会社 Corporate Innovation 本部フェロー）

③ 「慶應理工から『年をとっても自分らしく活躍できる社会』に向けて」

田脇 裕太（株式会社 AYUMI BIONICS 代表取締役）

■「Yagami Innovation Laboratory (YIL)」とは

YIL は 2025 年 4 月に、国内外の社会課題解決やスタートアップを通じた新産業創出といったイノベーションが起きる拠点として、慶應義塾大学矢上キャンパスに開設しました。この施設とその取り組みは、日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」および文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」に採択されたことによって実現しています。YIL はイノベーションの拠点として、人が集い、議論し、学び、挑戦する場所を提供します。開放的な空間と、ロボットの自動操縦、アプリ開発の試作に挑戦できるような常設実験室などを設け、学生の将来を後押しする教育プログラムや、起業支援と産学連携に向けた情報発信に力を入れていきます。

■「慶應義塾大学矢上イノベーションラボラトリー・産学連携アライアンス」とは

本アライアンスを通じて、慶應義塾の研究・人材と、アライアンスパートナーの継続的な連携を図り、科学技術の社会実装の加速や、国際社会で活躍する次世代の人材育成と社会的な価値創造を実現します。また、学内外の多様なパートナーとの共創によって、地域・社会への還元と持続的な自立運営を目指します。



2025年4月10日に開催した YIL 開所式



YIL1階 オープンスペース「PICNIC」



YIL 2階 研究ブース「STUDIO」



YIL 1階 イベントスペース「LIVE HUB」

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部に送信させていただいております。

-
- ・本イベントに関するお問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 YIL 運営推進室

TEL : 045-566-1850 E-mail : yil-keio@adst.keio.ac.jp

ホームページ : [YIL Yagami Innovation Laboratory](https://www.keio.ac.jp/yil)

- ・本リリースの配信元

慶應義塾広報室) TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

E-mail : m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>